

家計調査報告（貯蓄・負債編）平成15年平均

平成12年まで家計調査の附帯調査として貯蓄動向調査を毎年12月現在で世帯の貯蓄及び負債現在高に関して調査していましたが、近年貯蓄の水準が高まり、貯蓄が収支に与える影響が大きくなってきたため、世帯の収支との関係进行分析することを目的に平成14年1月より貯蓄・負債現在高についても家計調査の中で調査を実施しています。

1 高知市の結果（二人以上の世帯）

高知市の調査結果は、二人以上の世帯89世帯について集計され、平均世帯人員3.06人、平均有業人員1.48人、世帯主の平均年齢50.5歳、持家率58.4%となっています。

(1) 平均貯蓄現在高は1427万円

平成15年平均における1世帯当たりの貯蓄現在高は1427万円となっています。

貯蓄の種類別にみると、定期性預貯金が642万円（貯蓄現在高に占める割合45.0%）と最も多く、次いで生命保険など339万円（同23.8%）、通貨性預貯金237万円（同16.6%）、有価証券194万円（同13.6%）、金融機関外15万円（同1.1%）となっています。

年間収入は631万円で、貯蓄年収比（貯蓄現在高の年間収入に対する比）は、226.1%となり、貯蓄現在高は年間収入の約2.3倍となっています。

表1 平均貯蓄現在高

	貯蓄現在高						年間収入 (万円)	貯蓄年収比 (%)
	(万円)	通貨性預貯金	定期性預貯金	生命保険等	有価証券	金融機関外		
高知市	1,427	237	642	339	194	15	631	226.1
全国平均	1,684	254	785	436	164	44	659	255.5

(2) 平均負債現在高は427万円

平成15年平均における1世帯当たりの負債現在高は427万円となっています。

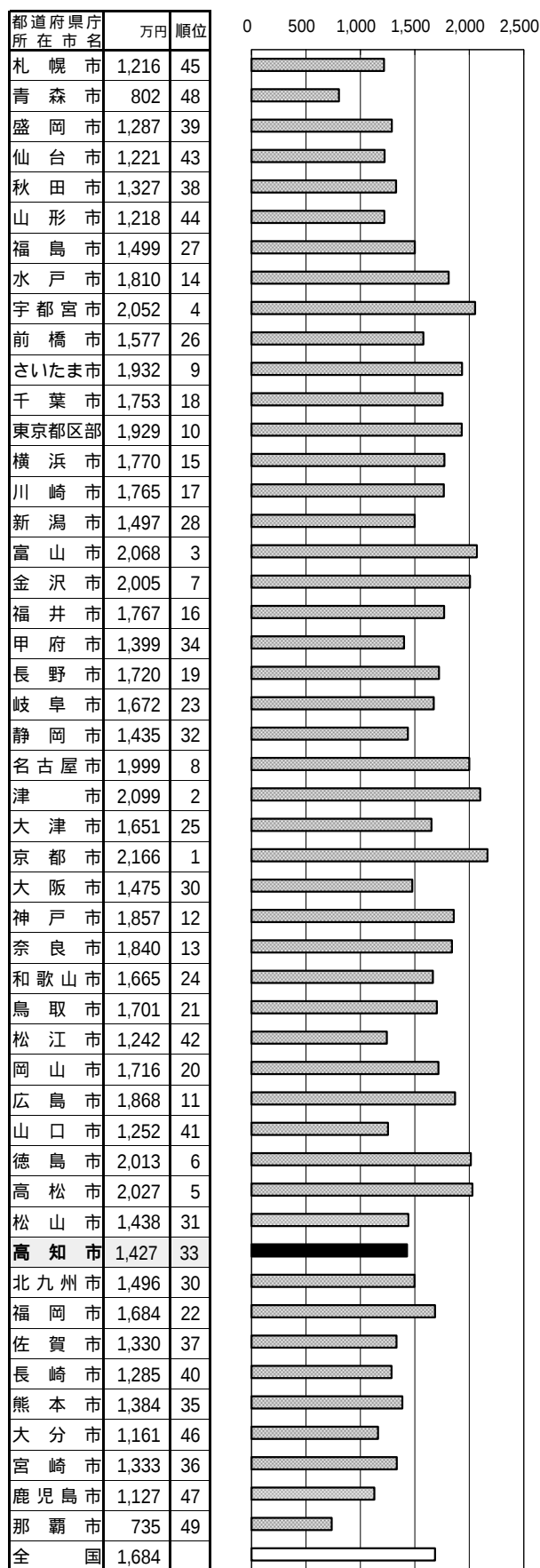
負債の種類別にみると、住宅・土地のための負債が307万円（負債現在高に占める割合71.9%）と最も多くなっています。

表2 平均負債現在高

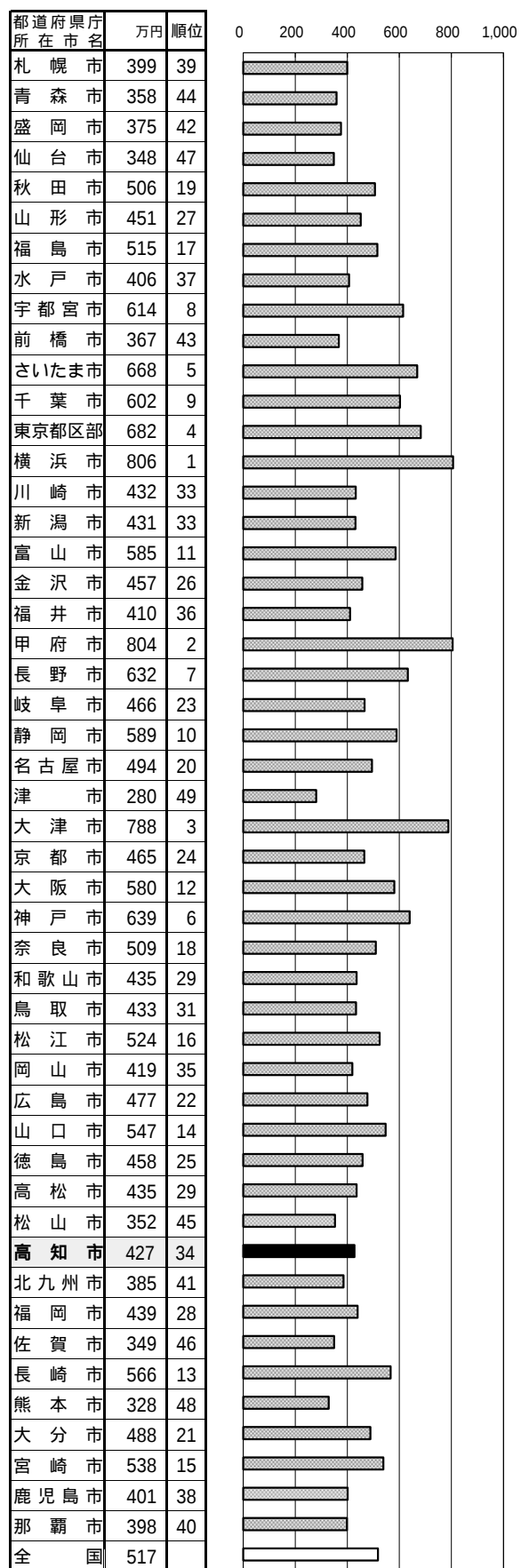
	負債現在高				負債現在高に占める住宅・土地のための負債割合 (2)/(1) (%)	年間収入 (3) (万円)	負債年収比	
	(1) (万円)	住宅・土地のための負債 (2) (万円)	住宅・土地以外の負債 (万円)	月賦・年賦 (万円)			負債現在高 (1)/(3) (%)	住宅・土地のための負債 (2)/(3) (%)
高知市	427	307	100	21	71.9	631	67.7	48.7
全国平均	517	450	53	14	87.0	659	78.5	68.3

平成15年平均

貯蓄現在高（1世帯当たり）



負債現在高（1世帯当たり）



都道府県庁所在市(47区市)と北九州市・川崎市をあわせた49区市での順位